

発信と受信の「軸」： チャンクとジェスチャー

山田正義



『『ジーニアス英和』の〈3きょうだい〉』がついに完成しました（〈きょうだい〉は男女を問わない表記：sibling 参照）。その名も『アクシス ジーニアス英和辞典』（以下 AG）です。その『アクシス』axis の意味を AG 自身で確認します。

***ax·is** /æksɪs/ ㊦ ㊦ **ax·es** /æksɪz/ ㊦ ㊦ 軸, 軸線;
〔数〕(グラフの)軸; 〔幾何〕中心線, 対称軸 || the **axis**
of the earth = the earth's **axis** 地軸 / the **verti-**

高校生から社会人・プロを対象にした『ジーニアス英和辞典』, その基礎編『ベーシックジーニアス英和辞典』, そしてこれら2辞書の架け橋としての vertical axis「縦軸」が AG です。

また英語の辞書というと、聞く・読むための「英和辞典」、話す・書くための「和英辞典」という棲み分けが一般的で、ジーニアスファミリーにも『ジーニアス和英辞典』があります。AGはこのファミリーをつなぐ horizontal axis「横軸」にもなっています。その例として、ここでは「受信」と「発信」の「軸」となる「チャンク英会話」と「ジェスチャー」を見ていきます。

◆チャンク英会話

チャンクとは、会話中に「塊」で使う「定型表現」、いわゆる「とっさの一言」のような表現です。例えば、“What do you say to taking a walk?”（散歩に行きませんか）のような表現は、文法で理解するよりも、「提案をする時は What do you say to ...?」と覚えてしまったほうが早いということです。このチャンクが載っている say㊦成句

には、2つの会話用例があり、応答の仕方も学べるようになっています。▽“What do you say to going for a drive?” “Good ideal” \ 「ドライブはいかがですか」「いいですね」▽“What do you say to taking a walk?” “Not now but later.” \ 「散歩にでも行こうか」「今じゃなくて、後で」。

生徒に単語を調べさせた時に、「チャンク英会話」を参照させることもできますし、次のようにクイズ形式で導入するのもいいでしょう。

①許可を求められて快諾する時は？

⇒ Go ahead. : “Can I borrow your cell phone?”
“Yes, go ahead.” 「携帯電話を借りてもいいですか」「ええ、どうぞ」(→ ahead ㊦成句)

②同情して「残念だ」「気の毒に」と言う時は？

⇒ That's too bad. : “I fell down the stairs yesterday.” “That's too bad.” 「昨日階段から落ちたんだ」「気の毒に」(→ bad ㊦成句)

③大事なことはないのだから「誰も気にしない」と言う時は？

⇒ Who cares? : “His father is a famous lawyer.”
“Who cares?” 「彼の父親は有名な弁護士よ」「そんなこと、どうでもいいよ」(→ care ㊦成句)

入試問題にもチャンク英会話が見られます。平成29年度センター試験本試験では、次のような並べかえの問題が出題されました。

Rita : Daniel and I have to go home now.
Father : Oh, __ 22 __ __ 23 __ usual? I thought
you were going to stay for dinner.

- ① are ② earlier ③ how come
④ leaving ⑤ than ⑥ you

「もう帰らなきゃ」といわれた Father が “Oh” と驚いて何と言うかですが、これも「驚いて理由を尋ねる時は How come?」を知っていれば、出だしは③とわかります。あとはこのチャンクのある how 成句の解説「why と異なり平叙文の語順でよい」に従って並べかえて how come you are leaving earlier than (usual?)。また注記には「時に感情的な表現になるので目上の人には使わない方がよい」ともあり、この問題では、父親が娘に言っているのが適切といえるでしょう。

◆ジェスチャー

コミュニケーションには、「チャンク英会話」のように言葉によるコミュニケーション verbal communication と、言葉以外のコミュニケーション non-verbal communication があります。後者の代表的なものがジェスチャーですが、日英で異なる意味合いを持つものもあります。例えば日本語で「目を細める」といえば、うれしい時や愛らしいものを眺める時の動作ですが、英語では AG によると「“You are late again,” said the boss, narrowing his eyes. \「また遅刻したな」と社長は険しい目つきで言った《◆日本語の「目を細める」とは異なり, narrow one's eyes は通例疑惑・怒りなどの表情を示す》(→ eye 図成句)」です。

AG ではジェスチャーをイラストで紹介しつつ、どんな気持ちを表すかの解説もあります。

high-five 動自 ハイファイブ [ハイタッチ] をする。
—図 = high five.
high five 図 ㉔ 《主に米》ハイファイブ、ハイタッチ《スポーツなどで喜びを表すために(頭上で)手をパチンと合わせること; *high touch とはいわない》。



high five

「ハイタッチ」は生徒もよく使う言葉ですが、英語ではそう言わないことが解説されています。AKB48の歌に *Give me five!* がありますが、もちろんこの表現も AG は取り扱っています。

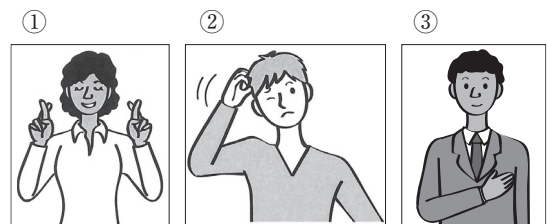
Give me five! 《くだけた》ハイタッチしよう《◆ 何かうれしいことがあった時に自分の手のひらと相手の手のひらを合わせるよう誘う。この動作を high five という》。

この動作もそうですが、ジェスチャーの項目を参照するときは、そのジェスチャーを実際に生徒にさせてみるのもいいでしょう。体感することで印象に残りやすいと思われます。その時にはこれらのイラストが参考になるでしょう。

また、次のような英文に示されたジェスチャーがどんなものかをペアで考えたり、互いにその動作をしてみて相手に判断してもらうゲームなども思考力・判断力の育成につながるでしょう。ゲーム後は AG の該当箇所を確認させます。

- ① keep one's fingers crossed
- ② scratch one's head
- ③ put one's hand on one's chest

【答】(AG のイラストと解説を確認する)



- ①◆魔よけ・願ひ事のしぐさ (→ finger 図①関連)。
- ②考えごとをしたり当惑したりした場合のしぐさ; 日本語のような「照れ隠し」の意味はない (→ hand 図成句)。
- ③うそをついていないことを示したり国旗に対して敬意を表したりする動作 (→ chest 図①関連)。

(やまだ まさよし・関西大学非常勤講師)